

D. 湖州市長興県（11月13日）

（県の概要）

- ・長興県は湖州から西北、太湖の西側に位置し、上海へは141km、華東の他の主要都市（南京、杭州、紹興など）へも150km以内の距離である。杭州や寧波への高速道路はあるが上海への高速道路は現在建設中である（2005年完成予定）。2002年のGDPは92億元。成長率は13%。

1. 湖州市長興県人民政府表敬訪問

日時：2003年11月13日（木） 10：30～12：00

会場：長興香溢大酒店

長興県側出席者：県長 劉国富氏、副書記 葉白雲氏、副県長 金樹雲氏、外貿局長 葛偉氏、副局長（日本駐在員） 俞雷達氏、高級経済顧問（浙江長興荒本総合物流有限公司 董事長） 荒本修一氏 他。

葉副書記より開発区の詳細説明を受けた。

（開発区概要）

- ・開発区の大きさは全体で30km²の規模を予定している。現在までに第一期として8 km²が完了した。第二期を工事中で、今年末までに20km²の開発を終える。
- ・道路は60m幅と広い。緑地率は40%と緑も多い。十分な電力・上水道を提供でき、污水处理も可能だ。
- ・現在までに102社の外資企業が進出している。
- ・人件費：工員レベルで400～600元／月、技術工では600～700元／月、管理職になると800元／月程度である。
- ・交通は至便だ。主な主要都市へは150km以内で到達する。さらに鉄道、国道、300トンの船の往来が可能な水路も持つ。上海の副物流センターとしてアピールしていきたい。
- ・人民政府は日本と韓国からの投資優遇策を策定し、日系企業工業団地と韓国企業工業団地という2つの優遇区を作った。
- ・長興県の主要産業として以下のようなものがある。
 - 1) 紡績業…106億元の売上を誇る。
 - 2) セメント…1200万トン／年を生産している。
 - 3) コンデンサーなどの機械電子関係が強い。特にバッテリーは中国国内で75%シェアを持っている。
 - 4) 農産加工業（青梅、花卉）も盛んであり、農産物は上海に供給されている。



○ 松本団長から葉副書記に大阪城の額を贈呈

その後、長興県の高級経済顧問である荒本修一氏から同県進出への経緯説明があった。

- ・長興県は地元産品が多く、物流が必要とされている都市と確信した。土地は豊富にあるので進出を決めた。
- ・長興県への主な出資企業は 1) 台湾系キーボードメーカー、2) 国内向けエアコンメーカー、3) ドイツ系合弁運搬器具会社などである。
- ・最近は韓国系企業の進出が多い。1) ステンレスコイル用合紙製造、2) 自動車部品製造、3) 木製品、竹カーペット製造等の企業が既に進出を決めている。

説明後、昼食を取りながら、同県の詳しい概要や投資環境、県政府の優遇策などについて懇談した。

2. NOBLIFT社工場見学

日時：2003年11月13日（木） 13：30～14：30

（概要）

同社はドイツ資本のリフト部品製造企業、工場ではドイツの生産システムに基づき、中国人の手で生産から検品までを一括で行っていた。同社のラインを見学後、団員からは、中国人の技術レベル向上のための教育方法などについて質問があった。



○ NOBLIFT社の製造現場を見学する団員